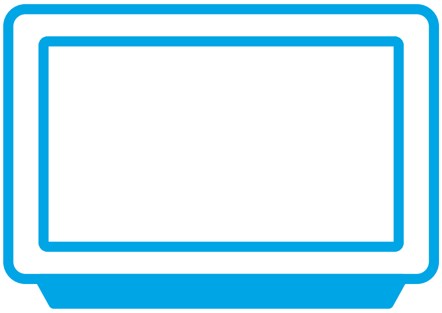
NEC

まずはテレビを見たい！

というあなたに



設定から見るまで

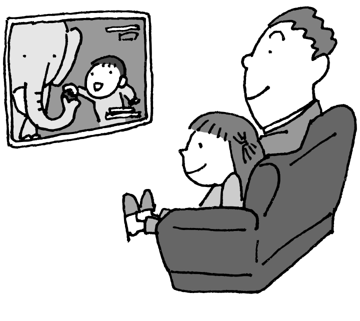
テレビ設定ガイド

VALUESTAR W

本機で見られるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送、BS･110度CSデジタル放送※、地上アナログ放送の3種類のテレビ放送を見ることができます。それぞれの放送には、次のような特徴があります。

※:17型液晶ディスプレイモデルを除く



●地上デジタル放送

2003年12月から始まった、新しいテレビ放送です。今までのアナログ放送に比べて、デジタル放送になっているため、高画質、高音質です。また、データ放送などの新しいサービスが受けられるのも特長です。

●BS・110度CSデジタル放送

デジタルで放送されている衛星放送です。本機では、BSデジタル放送と「スカイパーフェクTV! 110」の番組が見られます。地上デジタル放送と同じく、高画質、高音質、データ放送などの特長があります。

●地上アナログ放送

今までのテレビ放送です。

地上デジタル放送、BS・110度CS放送は、アンテナの種類やご使用の地域によっては利用できない場合があります。

853-810601-596-A

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

!	してはいけないことや、注意していただきたいことです。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損などの可能性があります。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。

◆ VALUESTAR G シリーズについて

VALUESTAR G シリーズの各モデルについては、添付の『VALUESTAR G シリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラストは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows XP、Windows XP Media Center Edition	Microsoft® Windows® XP Media Center Edition 2005 operating system 日本語版

853-810601-596-A
2006 年 9 月　初版

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外 NEC では、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされている Microsoft® Windows® XP Media Center Edition および本機に添付の CD-ROM、DVD-ROM は、本機のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

目次

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

第 1 章
はじめに

本製品では、テレビの機能とパソコンの機能を組み合わせることで、テレビ、HDD/DVD レコーダ、パソコンの３つの機能が利用できます。
ただし、これらの機能を活用するためには、はじめにパソコンの初期設定と、テレビのチャンネル設定をおこなう必要があります。
テレビを楽しむためには、まずこのマニュアルを読んで、接続と設定をしてください。

はじめに



パソコンの接続とセットアップ作業について

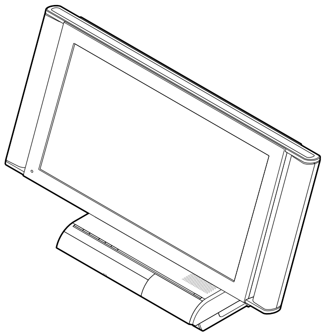
このマニュアルでは、「パソコンやインターネットよりも、まずはテレビを見たい！」というお客様のために、ご購入後、箱から取り出してから、テレビが見られるようになるまでの接続、設定をピックアップして説明しています。
本機をパソコンとして使う方法や、さらに詳しいセットアップ方法、インターネットの設定などについては、『準備と設定』をご覧ください。

このマニュアルの読み方

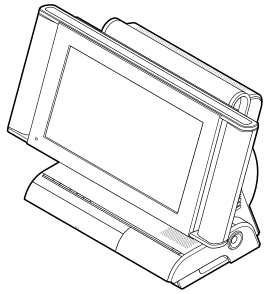
イラストについて

本機には、ディスプレイのサイズによって３種類のモデルがあります。本文中のイラストは、断りのない限り 20 型ワイド液晶ディスプレイモデルのものを使用しています。

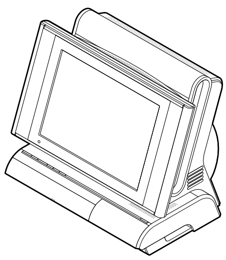
32型ワイド液晶ディスプレイモデル



20型ワイド液晶ディスプレイモデル



17型液晶ディスプレイモデル



17 型液晶ディスプレイモデルについて

17 型液晶ディスプレイモデルでは、BS・110度CSデジタル放送を見ることはできません。BS・110度CSデジタル放送についての接続、設定は必要ありません。

第2章

テレビを見るための準備と接続

この章では、テレビを見るための準備と接続をおこないます。

※アンテナ線の接続や確認は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いておこなってください。
※すでに本機の接続が終わっている場合は、「第3章　テレビを見るための設定」（p.15）に進んでください。

準備するもの

テレビを見るための接続と設定に必要なものを準備します。
本機に添付されていないものについては、市販品を用意してください。

本機に添付されているもの

接続と設定をするためには、次の添付品を使います。
添付品について詳しくは『スタートシート』をご覧ください。

□ アース付き電源ケーブル
□ キーボード
□ マウス
□ リモコン
□ キーボード、マウス用乾電池
（単３形×４本）
□ リモコン用乾電池
（単４形×２本）
□ B-CAS カード

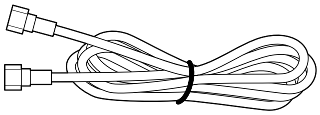


別に用意するもの

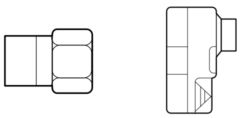
本機には添付されていません。別に、市販のものを用意してください。

必ず用意するもの

□ F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブル※
※：ご購入されたモデルやご家庭のアンテナの種類によって、必要なアンテナケーブルの本数が異なります。詳しくは、次のページの「アンテナ線を接続する」をご覧ください。



F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、コネクタの片方、または両方の形状がネジタイプのものを用意してください。ネジタイプ以外のコネクタでは、ノイズの影響によって正常に放送を受信できない場合があります。


ネジタイプ　箱型

必要に応じて用意するもの

ご家庭のアンテナ線の種類によって、次のものが必要になる場合があります。

□ 分波器
□ 混合機
□ 平行フィーダ線と同軸ケーブルの整合器

見られる放送を確認する

お客様の環境によって、地上デジタル放送が見られない場合があります。まずはこのページで、地上デジタル放送が見られるかどうか確認してください。さらに詳しい環境の区別や、BS・110度CSデジタル放送については、「付録」（p.51）をご覧ください。

テレビをケーブルテレビで見ている場合

ケーブルテレビの再配信方式を確認してください。
再配信方式について詳しくは、ご利用のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

同一周波数パススルー方式の場合
周波数変換パススルー方式の場合

対応
本機で地上デジタル放送を見られます。
「アンテナ線の種類」（p.6）に進んでください。

それ以外の方式の場合

対応
本機ではケーブルテレビで地上デジタル放送を見られません。
詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

テレビをケーブルテレビ以外の方法で見ている場合

次のチェックで、お使いの環境を確認してください。

1 現在、テレビなどで地上デジタル放送を見ていますか？

見ている → 対応
本機で地上デジタル放送を見られます。
「アンテナ線の種類」（p.6）に進んでください。

↓ 見ていない

2 お住まいは集合住宅ですか？戸建て住宅ですか？

集合住宅 → 対応
集合住宅の管理会社、大家さんなどに、地上デジタル放送が受信できるかどうか確認してください。

↓ 戸建て住宅

3 お住まいに、UHFのアンテナは立っていますか？

立っている → 対応
多くの場合、地上デジタル放送を見られます。
ただし、アンテナの調整などが必要になる場合があります。
詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

↓ 立っていない

対応
地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを立てる必要があります。
詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

アンテナ線の種類

ご家庭のテレビアンテナの種類によって、接続方法が異なります。ここでは、次の２つのパターンについて説明します。

そのほかの方法や、接続方法の確認については、「付録」（p.51）をご覧ください。

パターン1

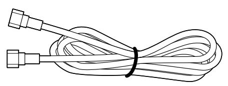
壁側にアンテナコネクタが２つ（VHF/UHF 混合と BS）ある場合

この場合は、次のものが必要です。

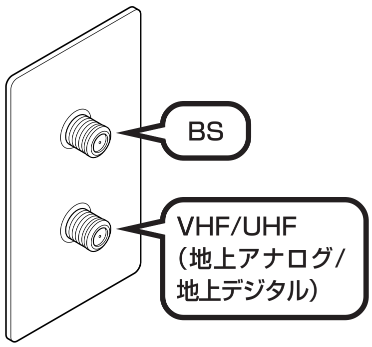
・F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブル※

※モデルによって必要な本数が異なります。

・32 型ワイド液晶ディスプレイモデル：２本
・20 型ワイド液晶ディスプレイモデル：２本
・17 型液晶ディスプレイモデル：１本



F 型コネクタプラグ付き
アンテナケーブル



p.7 に進む

パターン2

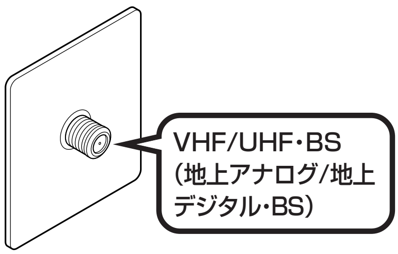
壁側にアンテナコネクタが１つ（VHF/UHF/BS の混合）ある場合

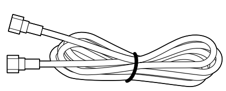
この場合は、次のものが必要です。

・VHF/UHF と BS の分波器※１
・F 型コネクタプラグ付きアンテナケーブル※２

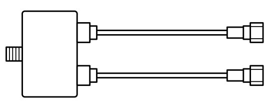
※１：17 型液晶ディスプレイモデルでは必要ありません。

※２：分波器の種類によって、必要な本数が異なります。詳しくは分波器のマニュアル、または電器店にお問い合わせください。





F 型コネクタプラグ付き
アンテナケーブル



分波器

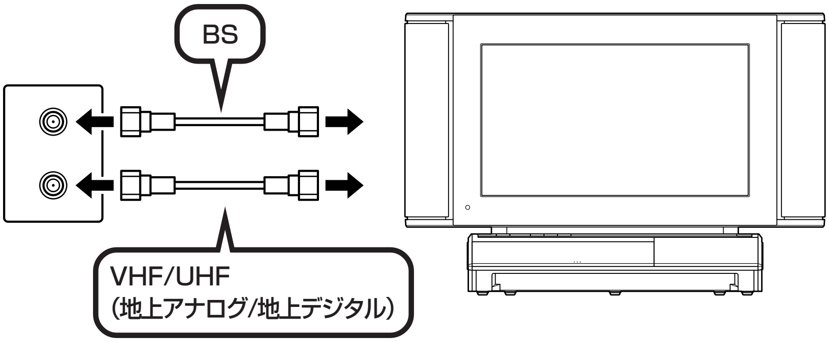
p.8 に進む

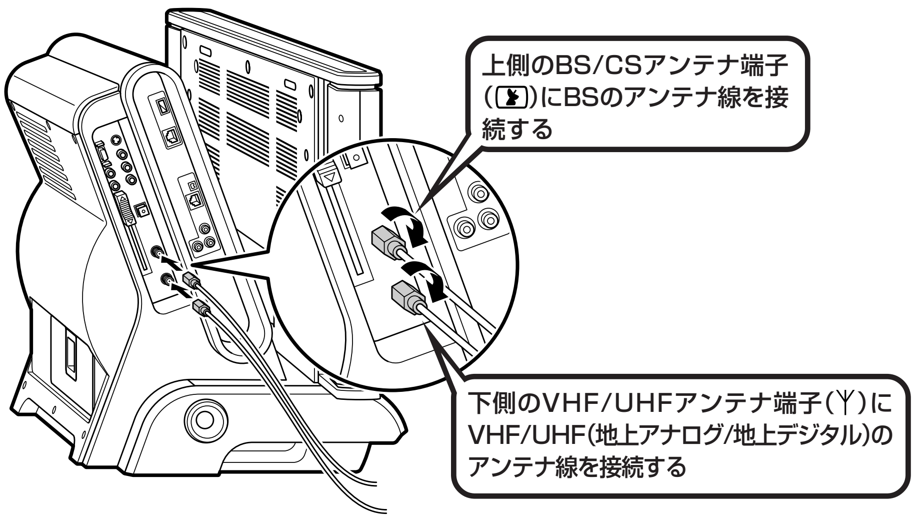
アンテナ線を接続する

パターン1のアンテナ線の接続方法

本機左側面にある上側のBS/CSアンテナ端子（）にBSのアンテナ線、下側のVHF/UHFアンテナ端子（）にVHF/UHF（地上アナログ/地上デジタル）のアンテナ線を接続します。F型コネクタプラグのネジは、回らなくなるまでしっかり締めてください。

17型液晶ディスプレイモデルの場合は、VHF/UHF（地上アナログ/地上デジタル）のアンテナ線を本機左側面のVHF/UHFアンテナ端子（）に接続してください。17型液晶ディスプレイモデルでは、BS・110度CSデジタル放送を受信できません。





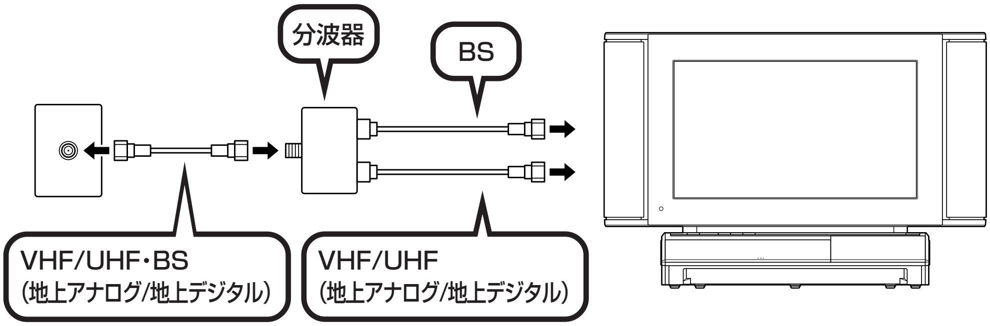
「B-CASカードをセットする」(p.9)に進む

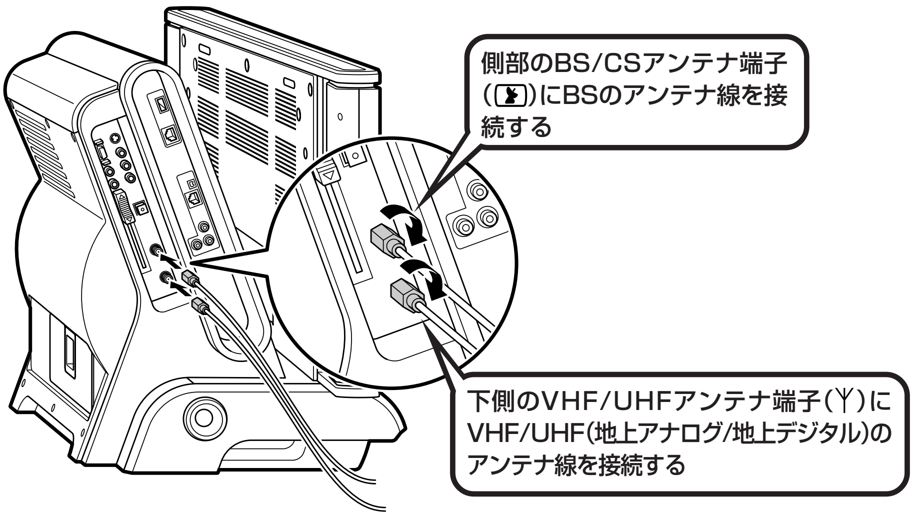
パターン2のアンテナ線の接続方法

壁のアンテナコネクタに市販のVHF/UHFとBSの分波器を接続し、本機左側面にある上側のBS/CSアンテナ端子（ ）にBSのアンテナ線、下側のVHF/UHFアンテナ端子（Y）にVHF/UHF（地上アナログ/地上デジタル）のアンテナ線を接続します。

F型コネクタプラグのネジは、回らなくなるまでしっかり締めてください。

17型液晶ディスプレイモデルの場合、分波器は必要ありません。壁側のアンテナコネクタと本機左側面のVHF/UHFアンテナ端子（Y）をF型コネクタプラグ付きアンテナケーブルで接続してください。17型液晶ディスプレイモデルでは、BS・110度CSデジタル放送を受信できません。





「B-CAS カードをセットする」（p.9）に進む

B-CASカードをセットする

デジタル放送を受信するためには、本機に添付されている「B-CAS カード」をセットする必要があります。B-CAS カードをセットしないと、デジタル放送を受信できません。

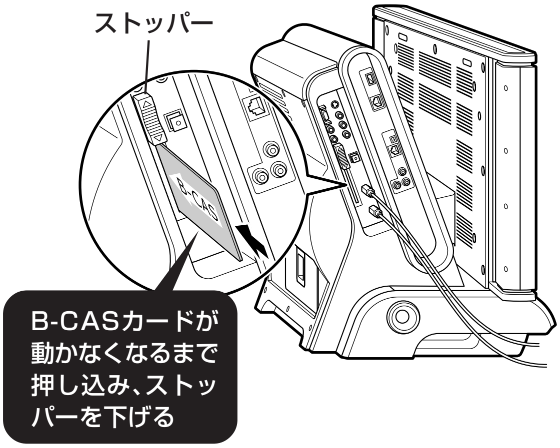
B-CAS カードについて詳しくは『もっとテレビを楽しむ本』付録の「B-CAS カードについて」をご覧ください。

B-CAS
BS-Conditional Access Systems

B-CASカードのセット方法

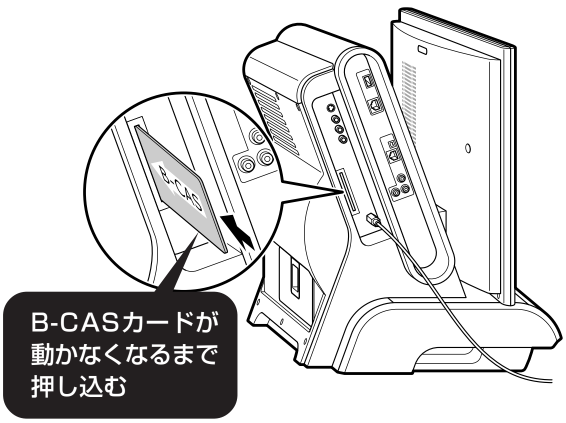
下の図の向きに、B-CAS カードをセットします。

32 型ワイド液晶ディスプレイモデル、20 型ワイド液晶ディスプレイモデルの場合



- B-CAS カードの向きに注意してセットしてください。
- 必ずストッパーを下げてください。ストッパーを下げないと、デジタル放送が受信できません。

17 型液晶ディスプレイモデルの場合



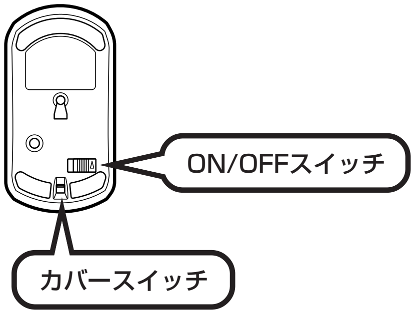
B-CAS カードの向きに注意してセットしてください。

マウス、キーボード、リモコンの準備をする

マウス、キーボード、リモコンを使う準備をします。マウスとキーボードは、パソコンの初期設定をするために必要になります。

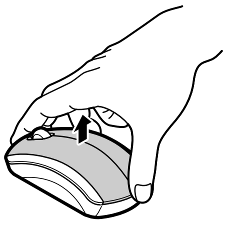
マウスを使う準備

1 マウス底面のON/OFFスイッチを「OFF」にし、カバースイッチを「RELEASE」にする



2 カバーを上に持ち上げて外す

カバーは片方だけ持ち上げると外れにくくなります。前後同時に持ち上げるようにしてください。



3 乾電池を入れる

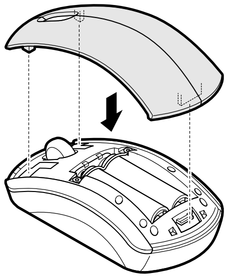
図のように、単3形アルカリ乾電池をマウスの前方に向けて押し込んでから、後方を端子に合わせて入れてください。



- 乾電池の＋（プラス）と−（マイナス）の向きを、電池ボックス内の表示どおりに入れてください。
- マウスの後方の端子が変形しないように乾電池を入れてください。
- 必ずアルカリ乾電池を使用してください。
- 充電式電池は使用できません。

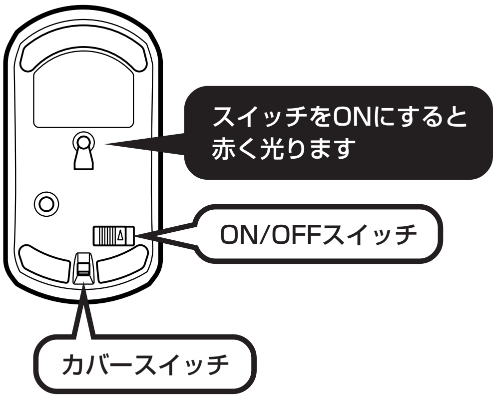
4 カバーをもとどおりはめる

カバー前後のツメが穴に入るようにはめてください。



5 マウス底面のカバースイッチを「LOCK」にし、ON/OFF スイッチを「ON」にする

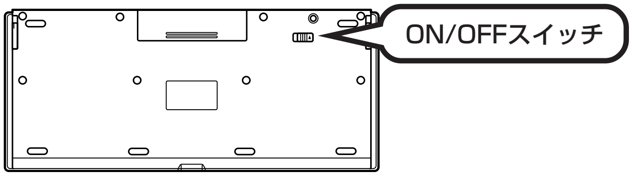
カバー前後のツメが穴に入るようにはめてください。



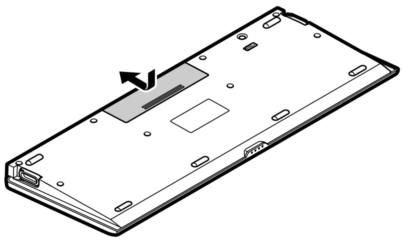
- マウス底面から出ている光を直接見ないでください。
- マウスの電池寿命は、ご使用の環境や方法にもよりますが、連続して操作した場合最大約60 時間です。約 2.5 か月間使用可能です。
- マウスを長時間使わないときは、マウス底面のON/OFFスイッチを「OFF」にしておくと、乾電池が長持ちします。

キーボードを使う準備

1 キーボード裏面のON/OFFスイッチを「OFF」にする

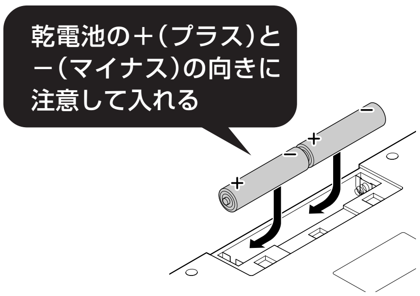


2 キーボード裏面のカバーを外す



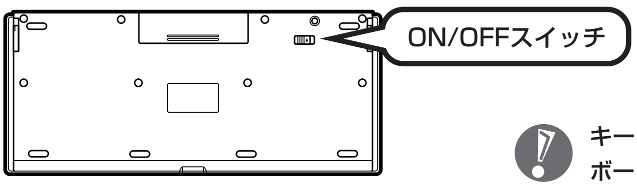
3 乾電池を入れる

単3形アルカリ乾電池2本を入れます。入れたら電池カバーをもとどおりにはめてください。



- 乾電池の＋（プラス）と－（マイナス）の向きを、電池ボックス内の表示どおりに入れてください。
- ご使用の環境や方法にもよりますが、キーボードの使用時間は連続使用で約300時間です。
- 必ずアルカリ乾電池を使用してください。
- 充電式電池は使用できません。

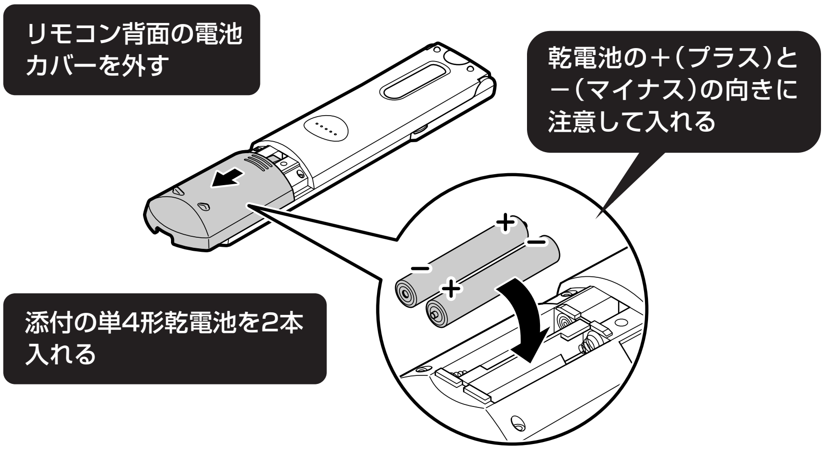
4 キーボード裏面のON/OFFスイッチを「ON」にする



キーボードを長時間使わないときは、キーボード裏面のON/OFFスイッチを「OFF」にしておくと、乾電池が長持ちします。

リモコンを使う準備

1 リモコンに乾電池を入れる



- 乾電池の＋（プラス）と－（マイナス）の向きを、電池ボックス内の表示どおりに入れてください。
- ご購入時に添付されている乾電池は初期動作確認用です。お早めに新しい乾電池と交換することをおすすめします。
- 乾電池を交換する際は、単4形のマンガン乾電池またはアルカリ乾電池を使用してください。
- 充電式電池は使用できません。

2 入れたら電池カバーをもとどおりにはめる

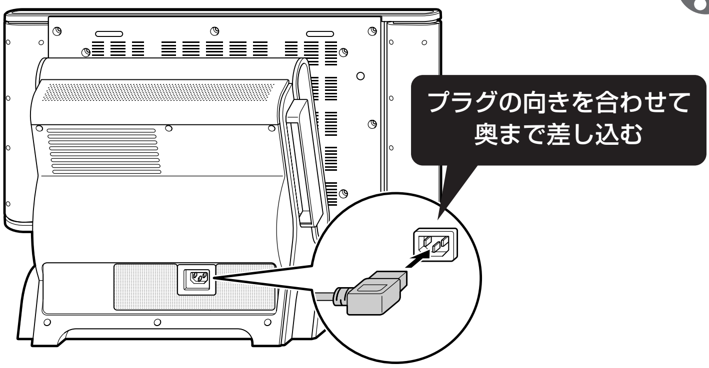
電源ケーブルを接続する

電源ケーブルを接続すれば、接続は完了です。

電源ケーブルの接続

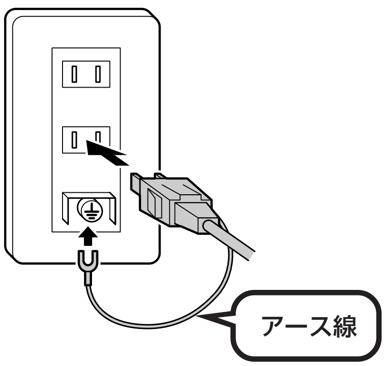
1 電源ケーブルをパソコン本体に接続する

モデルによって、ディスプレイ背面の形状は異なる場合があります。



2 もう一方のプラグをコンセントに差し込む

先にアース線を接続してから、プラグを差し込んでください。



- アース線の端子部分にはキャップが付いています。接続するときに取り外してください。
- 電話線用のアース端子には接続しないでください。通話中に雑音が入るおそれがあります。
- アース端子付きのコンセントが利用できないときは、お近くの電器店など電気工事士の資格を持つ人にアース端子付きコンセントの取り付けをご相談ください。

続けて、パソコンの初期設定をおこないます。

第3章

テレビを見るための設定

この章では、本機でテレビを見るために必要な「パソコンの初期設定」と「テレビを見るための設定」をおこないます。

※本機では、テレビを見るためにパソコンの機能を使っているため、パソコンの初期設定も必ずおこないます。
※すでにパソコンの初期設定が終わって、パソコンが使えるようになっている方は、「テレビを見るための設定をする」（p.24）に進んでください。
※すでにテレビを見るための設定まで終わっている方は、「第４章　テレビを見る」（p.35）に進んでください。

パソコンの初期設定をする

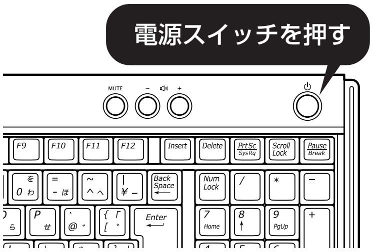
ここからは、テレビを見るための設定をおこないます。本機でテレビを見るためには、まず、パソコンの初期設定をおこなう必要があります。

パソコンの初期設定中は、絶対に電源を切らないでください。

電源を入れる

1 キーボード右上の電源スイッチを押す

本機の電源が入ります。

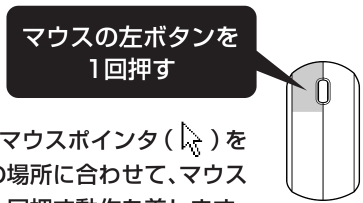


- 通常は、電源スイッチを4秒以上押し続けないでください。
- 電源が入らないときは、「キーボードを使う準備」(p.12)をご覧になり、次の点を確認してください。
  −キーボードの電池が入っているか
  −電池の方向が正しいか
  − ON/OFF スイッチが ON になっているか

次の画面が出るまで、数分かかる場合があります。そのままお待ちください。

パソコンの初期設定をする

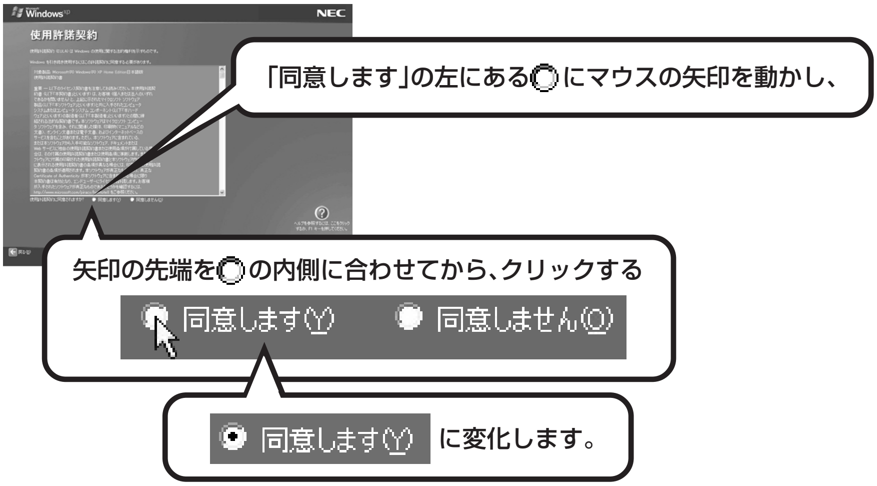
1 をクリックする



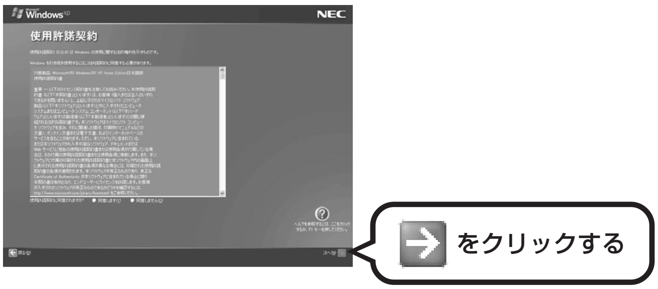


- クリックとは、マウスポインタ( )を画面上の指定の場所に合わせて、マウスの左ボタンを一回押す動作を差します
- 画面に が出たり、「しばらくお待ちください」などの文字が表示されているときは、キーボードのキーやマウスのボタンを押さずにそのままお待ちください。
- マウスを動かしてもマウスポインタ( )が動かないときは、「マウスを使う準備」(p.10)をご覧になり、次の点を確認してください。
  −マウスの電池が入っているか
  −電池の方向が正しいか
  − ON/OFF スイッチが ON になっているか

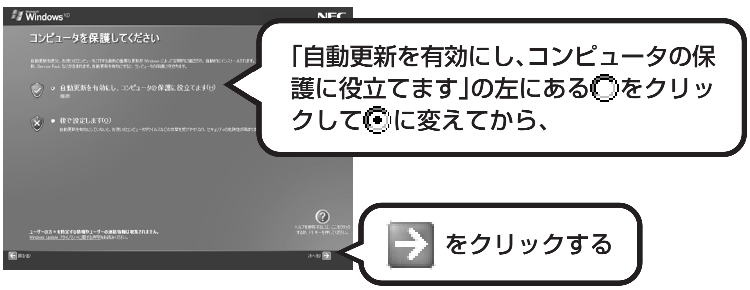
② 使用許諾契約に同意する



「使用許諾契約」とは、このパソコンに入っているソフトを違法にコピーして他人に渡したりしないという約束をしていただくことです。この契約に同意していただけない場合は、本機を使うことができません。



③ コンピュータを保護する設定をする



④ コンピュータに名前を付けずに進む



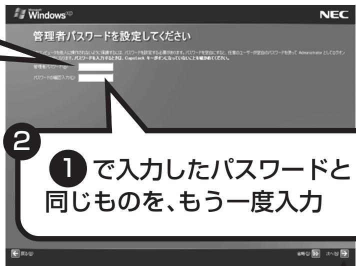
このまま、→ をクリックする

- 名前を付けたい方は「このコンピュータの名前」欄に名前を入力してください。
- よくわからない、または名前を付ける必要がない方は、名前を付けずにこのまま進んでください。
- 次の文字列は、パソコンのシステムですでに使われているため、入力しないでください。

  CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9
- すでに何台かパソコンをお使いの場合は、同じ名前を付けないでください。ネットワークで接続したときにエラーが表示されます。

⑤ 管理者パスワードを設定する

❶ 自分の好きなパスワードを入力

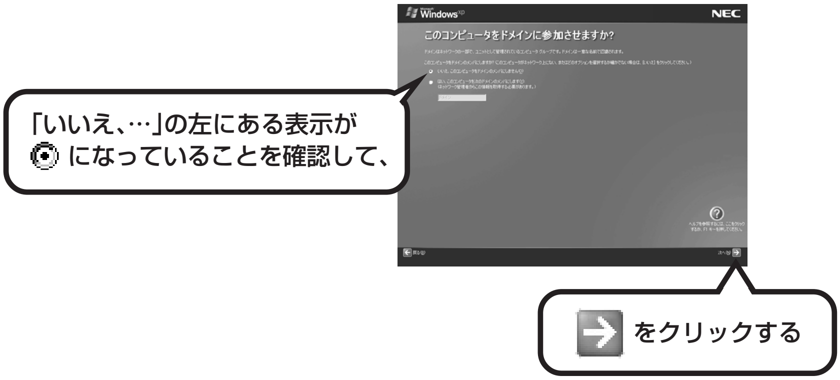


❷ ❶で入力したパスワードと同じものを、もう一度入力

❸ → をクリックする

- 入力したパスワードは「●●●」のように表示されます。これは、入力されたパスワードが他人に見られてもわからないようにするためです。
- 入力したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。大文字、小文字も入力したとおりに区別されます。

6 ドメインに参加させないようにして、次に進む



この画面が表示されずに次の手順の画面が表示されることもあります。その場合は、⑦の手順に進んでください。

7 インターネットの接続方法の設定を省略する

次の画面のどちらかが表示されたときは、をクリックします。





どちらの画面も表示されずに、次の手順の画面が表示されることもあります。その場合は、⑧の手順に進んでください。

8 ユーザー登録をしないで進む



「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある◯をクリックして◉に変えてから、

➡ をクリックする

- この画面が表示されずに次の手順の画面が表示されることもあります。その場合は、⑨の手順に進んでください。
- 「いいえ、…」を選択しないで手順を進めると、初期設定が途中で止まってしまいます。必ず「いいえ、…」を選択してください。

9 インターネット接続の設定をしないで進む



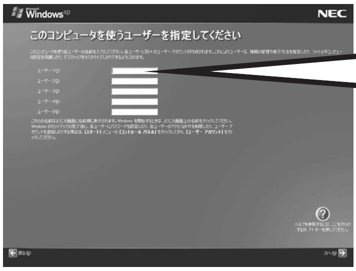
「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左にある◯をクリックして◉に変えてから、

➡ をクリックする

- この画面が表示されずに次の手順の画面が表示されることもあります。その場合は、⑩の手順に進んでください。
- 「いいえ、…」を選択しないで手順を進めると、初期設定が途中で止まってしまいます。必ず「いいえ、…」を選択してください。

⑩ このコンピュータを使うユーザーを入力する

「ユーザー 1」欄だけに、自分の名前を入力します。

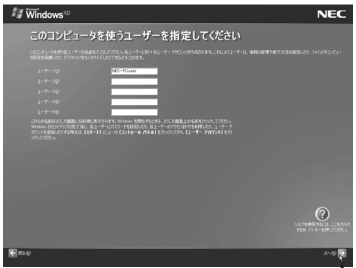


ここに小さな縦棒(｜)が点滅しているのを見てから、キーボードの【半角/全角】を一回押し、キーボードから自分の名前をローマ字で入力する

【例】「mita」と入力する場合なら

M/も I/に T/か A/ち

点滅していないときは、「ユーザー 1」欄をクリックしてください。



→ をクリックする

入力した名前を控えておく

ユーザー名：

パソコンのトラブルを解決するために、後でセットアップ作業をやりなおす（再セットアップする）とき、この名前が必要です。上の欄に控えておいてください。

- ここでは「ユーザー 1」欄だけ入力してください。
- 次の文字列は、パソコンのシステムですでに使われているため、入力しないでください。
  CON、PRN、AUX、CLOCK$、NUL、COM1 ～ COM9、LPT1 ～ LPT9
- コンピュータ名と同じ名前を付けないでください。
- 入力を間違えたら、キーボードの【BackSpace】（バックスペース）を押してください。
- ひらがなが表示されるときは、キーボードの【BackSpace】を押して、表示された文字をすべて消してください。次に、キーボードの【半角 / 全角】を押すと、アルファベットが表示されるようになります。

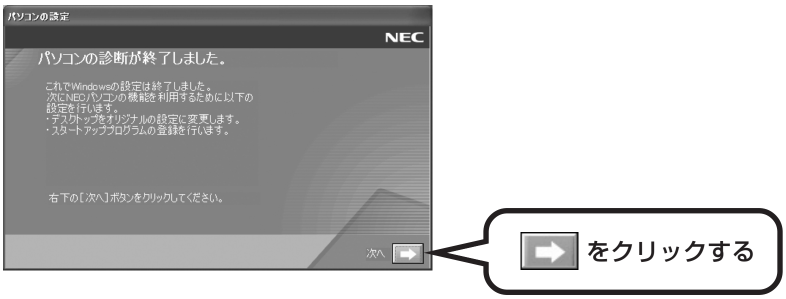
⑪ ➡ をクリックして、Windows を再起動させる

➡ をクリックすると、しばらくしてからパソコンの電源が切れ、自動的に再度電源が入ります。これを「再起動」といいます。

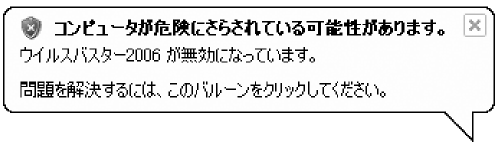


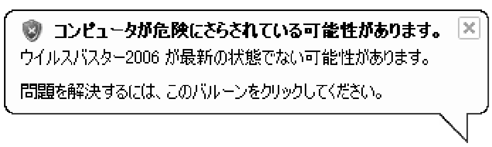
次の画面が表示されるまで、何も操作せずに待ってください。
画面に「パソコンの診断が終了しました。」と表示されます。

⑫ ➡ をクリックする

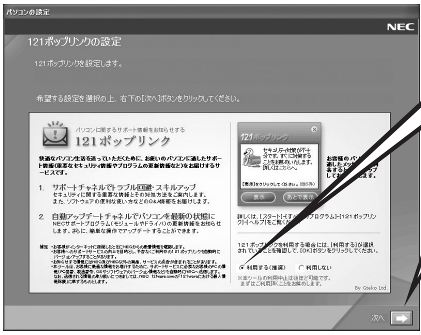


画面右下に次のようなメッセージが表示される場合がありますが、問題ありません。
このメッセージは、今はまだクリックしないでください。





⑬ 121 ポップリンクの設定をする



「利用する(推奨)」の左が◉になっていることを確認して、

➡ をクリック

次の画面が表示されるまで、しばらく時間がかかります。

⑭ 設定を完了させる



この画面に変わったら、➡ をクリック

パソコンが２回、再起動をします。次ページの「TV 共通設定」の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

テレビを見るための設定をする

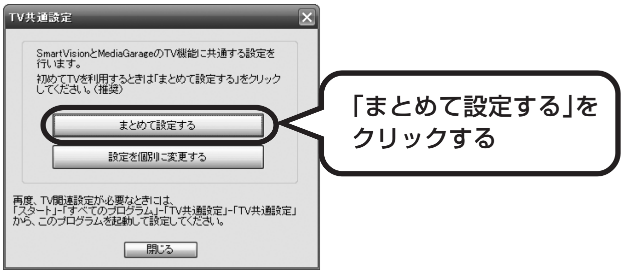
続いて、「TV 共通設定」で、テレビを見るための設定をおこないます。この設定が終わると、テレビを楽しめるようになります。

「TV共通設定」で設定する

自動的に、「TV 共通設定」の画面が表示されます。

パソコンの初期設定をおこなっているときは、自動的に「TV共通設定」が表示されます。すでに初期設定が終わっていて、後からテレビの設定をしたいときは、「スタート」-「すべてのプログラム」-「TV共通設定」-「TV共通設定」をクリックすると「TV共通設定」を始められます。

1 「まとめて設定する」をクリックする



「チャンネル設定」の画面が表示されます。

2 「次へ」をクリックする



※モデルにより画面イメージは異なります。

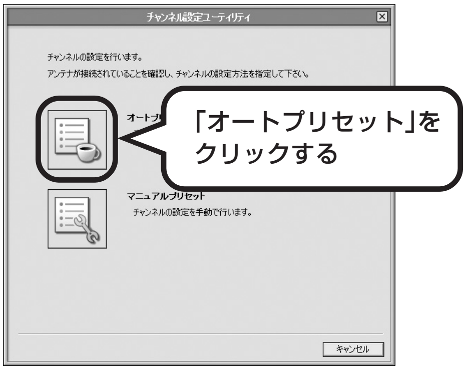
17 型液晶ディスプレイモデルの場合、「BS・110 度 CS デジタル放送」は表示されません。

「チャンネル設定ユーティリティ」の画面が表示されます。

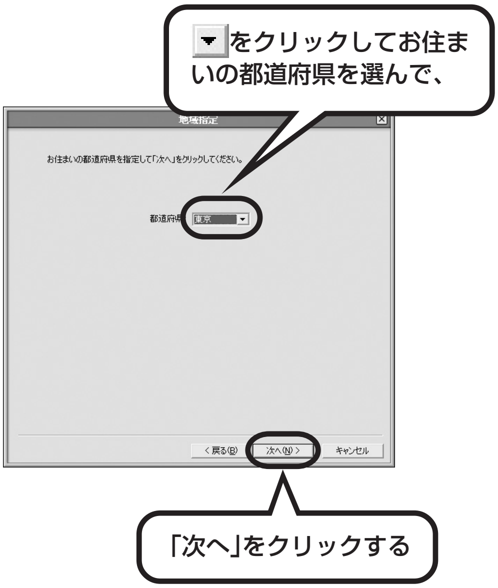
地上アナログ放送の設定をする

「TV 共通設定」では、最初に地上アナログ放送の設定をします。

1 地上アナログ放送の設定を始める



2 お住まいの地域を選ぶ



お住まいの地域で見られる放送局を調べる「オートチューニング」が始まります。

③ チャンネルを確認して「次へ」をクリックする



放送局と画像が表示されます

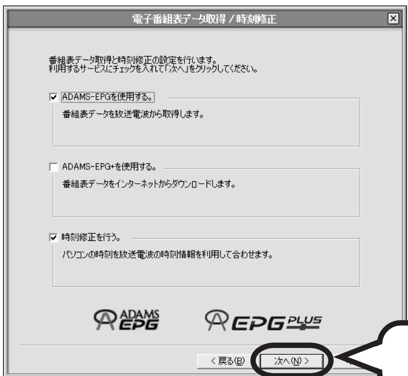
「次へ」をクリックする
次へ(N) > は、オートチューニングの実行中は 次へ(N) > のようにクリックできない状態になっています。オートチューニングが終わると、次へ(N) > のように、クリックできる状態になります。

オートチューニングの進行状況が表示されます

・「ヒットしたチャンネル」に1つも画像が表示されない場合は、「テレビが見られない/放送局が見つからないときは」(p.42)をご覧ください。その場合、引き続きデジタル放送の設定をおこなうときは、「キャンセル」をクリックして「デジタル放送の設定をする」(p.31)へ進んでください。

「番組表データ取得/時刻修正」の画面が表示されます。

④ 設定を変えずに「次へ」をクリックする

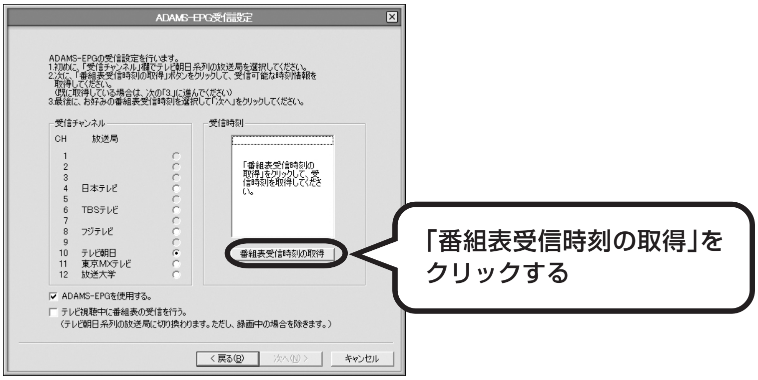


「次へ」をクリックする

「ADAMS-EPG受信設定」の画面が表示されます。

⑤ 番組表受信時刻を取得する

地上アナログ放送の番組表を受信する時刻を受信します。



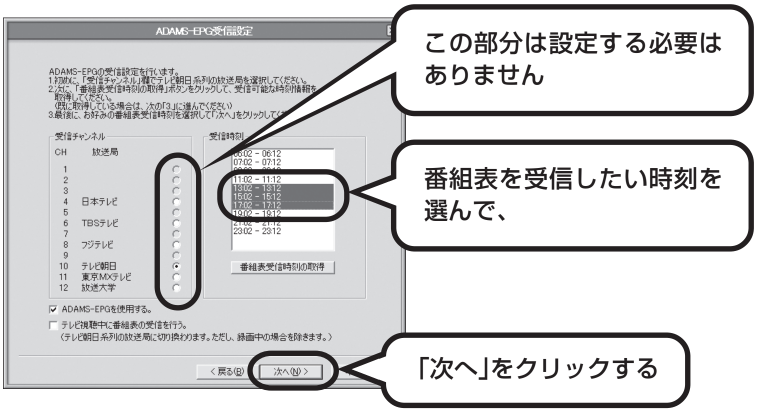
番組表が放送されている時刻情報を受信している間、次の画面が表示されます(最大10分間)。受信が完了すると「ADAMS-EPG受信設定」の画面が表示されます。



ここで、次の画面が表示された場合は、電波状態が悪いため、番組表のデータを受信できません。「番組表の受信時刻が取得できない場合は」(p.30)へ進んで、設定をしてください。



6 番組表の受信予約を設定する



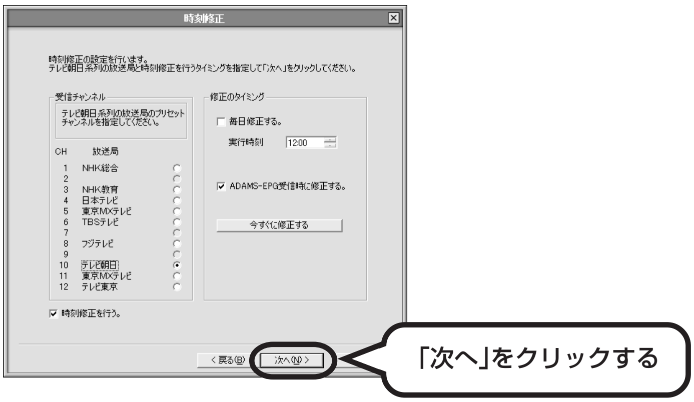
・キーボードの【Ctrl】を押しながらクリックすると、複数の時間帯を選べます。

・受信時刻は、パソコンを使わない時間を選ぶことをおすすめします。

・設定が終わっても、選択した時刻を過ぎるまでは番組表は受信されません。

ここで設定した時刻になると、自動的に本機の電源が入ります（番組表の受信が完了すると、自動的に本機の電源が切れます）。

7 設定を変えずに「次へ」をクリックする



8 地上アナログ放送の設定を完了する



これで、地上アナログ放送の設定が終了しました。続けて、デジタル放送の設定をおこないます。「デジタル放送の設定をする」（p.31）に進んでください。

番組表の受信時刻が取得できない場合は

お客様がご利用の電波環境によっては、地上アナログ放送の番組表が受信できない場合があります。その場合は、次の手順で番組表の受信をキャンセルしてください。番組表の受信をキャンセルしても、地上アナログ放送の設定を正常に終了させることができます。

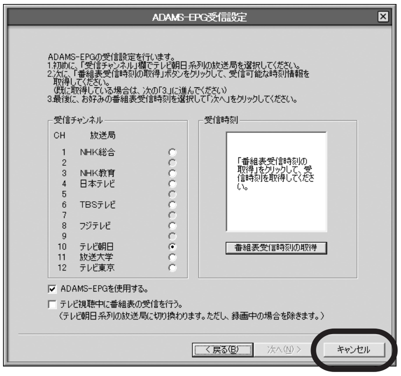
また、地上アナログ放送の番組表はインターネットからも受信することができます。インターネットから番組表を受信する方法については、『もっとテレビを楽しむ本』PART2の「番組表を使う」をご覧ください。

地上アナログ放送の電波環境を改善する方法については、お近くの電器店へご相談ください。

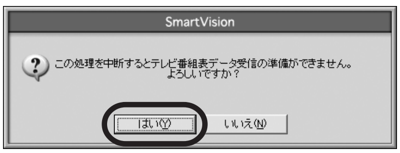
1 「OK」をクリックする



2 「キャンセル」をクリックする



3 「はい」をクリックする



4 「OK」をクリックする



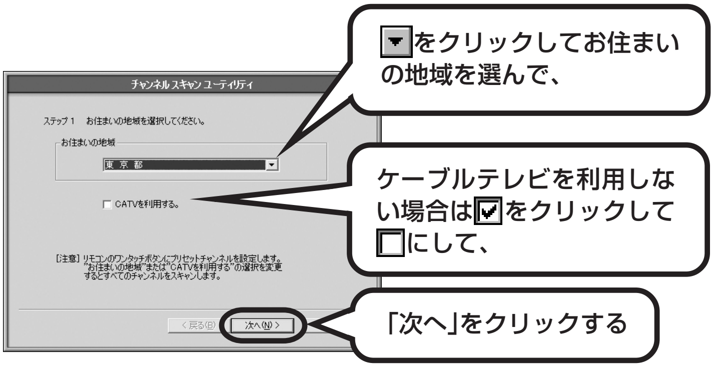
手順⑧（p.29）の画面が表示されます。そのまま設定を続けてください。

デジタル放送の設定をする

「チャンネルスキャンユーティリティ」の画面が表示されます。

1 地域を設定する

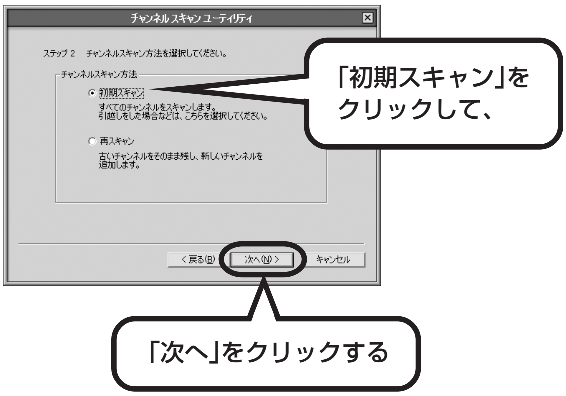
お住まいの地域を選びます。



ケーブルテレビで地上デジタル放送を見る場合は、「CATV を利用する」を☑のままにしてください。
詳しくは、「付録」（p.51）をご覧ください。

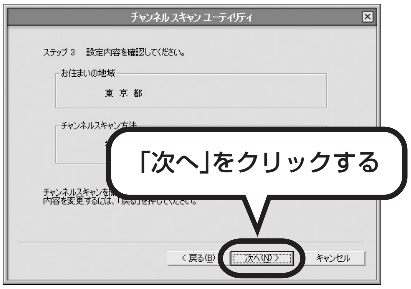
2 「初期スキャン」を選ぶ

はじめてデジタル放送の設定をするときは、この画面は表示されません。次の手順③へ進んでください。



③ チャンネルスキャンの設定を確認する

選択した項目を確認する画面が表示されます。

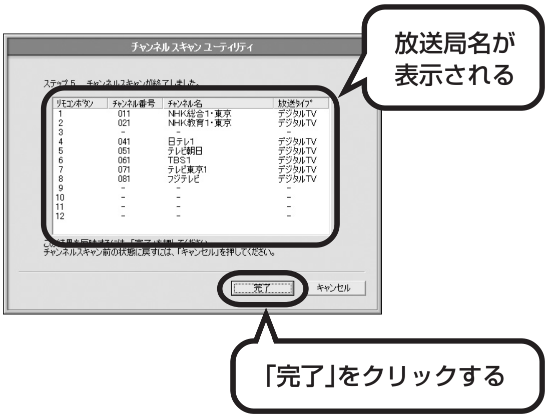


受信できるチャンネルのスキャンが始まります。

④ チャンネルを確認する

画面のグラフが 100% になるまで待ちます。グラフが 100% になると、受信できるチャンネルの一覧が表示されます。

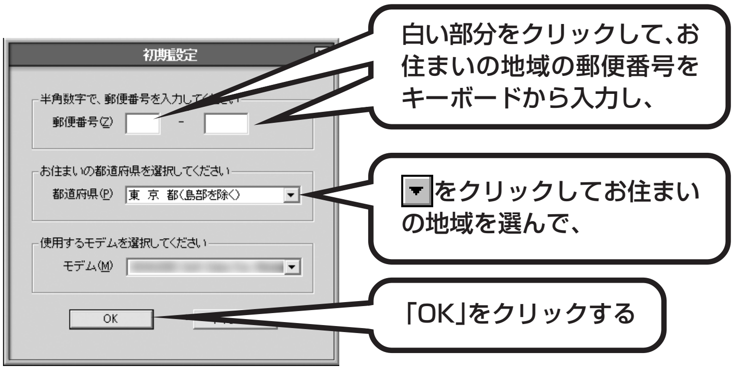




放送局が表示されない場合は、「テレビが見られない/放送局が見つからないときは」(p.42)をご覧ください。

「初期設定」の画面が表示されます。

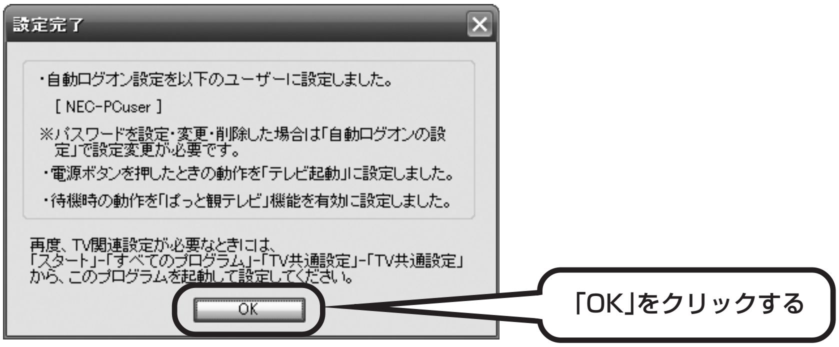
5 郵便番号と都道府県を設定する



これで、デジタル放送の設定は完了です。最後に、設定を確認します。

テレビの設定を完了する

次の「設定完了」の画面が表示されたら、「OK」をクリックします。



これで、テレビを見るための設定はすべて完了です。
次に、設定した放送が見られるかどうか確認します。電源を切らずに「テレビを見てみよう」(p.36) へ進んでください。

第 4 章

テレビを見る

この章では、設定したテレビ放送が見られるかどうかを確認します。
リモコンを使うので、準備をしてから始めてください。

※この章で見られない放送があったときは、「第５章 困ったときは」（p.41）をご覧ください。

テレビを見てみよう

設定したテレビ放送がすべて見られるかどうか、確認します。

テレビを表示させる

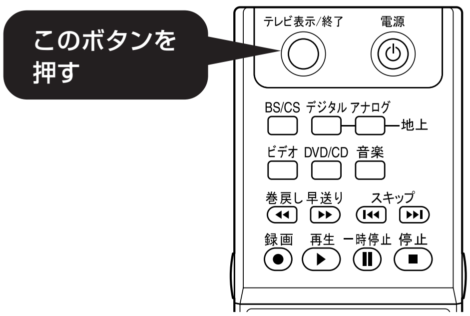
本機の電源が入っていて、デスクトップ画面が表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、キーボード右上の電源スイッチを押して電源を入れてください。



デスクトップ画面

ここでは、リモコンや本体の電源ボタンを押さないでください。リモコンや本体の電源ボタンを押したときの動作については、『準備と設定』第４章の「電源の入れ方」をご覧ください。

1 リモコンの【テレビ表示 / 終了】を押す

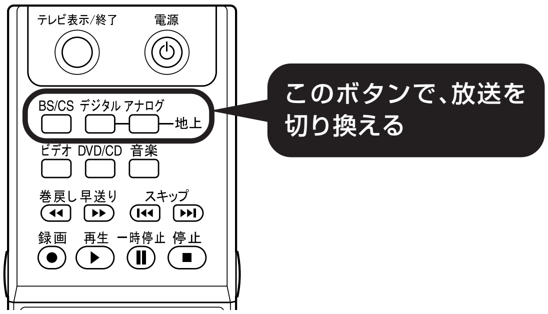


画面いっぱいにテレビが表示されます。

リモコンのボタンを押しても反応がない場合は、「リモコンを使う準備」(p.13)をご覧になり、リモコンの電池が入っているか、また電池の方向が間違っていないかを確認してください。

リモコンで放送を切り換える

テレビが表示できたら、放送の種類を切り換えられるか確認します。リモコンの【アナログ】、【デジタル】、【BS/CS】※を押して切り換えます。



・【アナログ】： 地上アナログ放送が表示されます。切り換えたとき画面右上に「地上アナログ」または「地上A」と表示されます。

・【デジタル】： 地上デジタル放送が表示されます。切り換えたとき画面右上に「地上デジタル」または「地上D」と表示されます。

・【BS/CS】※： BS·110度CSデジタル放送が表示されます。切り換えたとき画面右上に「BS/CSデジタル」または「BS」「CS1」「CS2」と表示され、順番に放送が切り換わります。

※：17型液晶ディスプレイモデルでは、このボタンはありません。

設定した放送はすべて見られましたか？

●すべて見られた場合
テレビの設定は終了です。次ページへ進んでください。

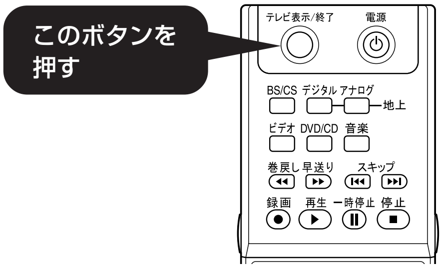
●見られない放送があった場合
「困ったときは」の「テレビが見られない/放送局が見つからないときは」(p.42)をご覧ください。

テレビの表示を終了させる

テレビを終了させるには、次の２とおりの方法があります。

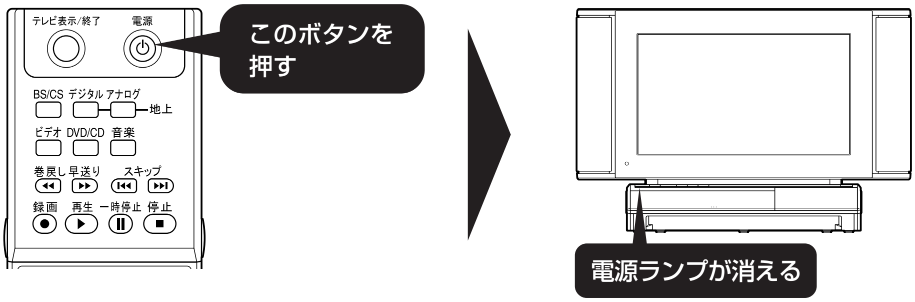
テレビの画面を終了させて、パソコンの画面を表示したい場合

リモコンの【テレビ表示 / 終了】を押します。
テレビ画面が終了し、デスクトップ画面が表示されます。



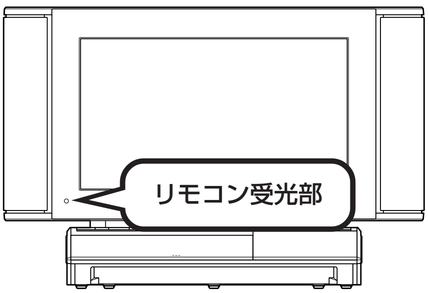
テレビと一緒に本機の電源を切りたい場合

リモコンの【電源】を押します。
しばらく待つと、本機の電源ランプが消え、電源が切れます。



リモコンを使うときは、リモコン受光部に向けて操作してください。リモコンが使える範囲は次のとおりです。

- 受光部から約 3m 以内、左右約 38 度、上下約 17 度以内の範囲



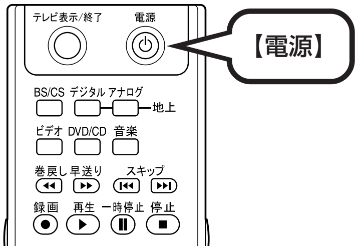
電源の入れ方

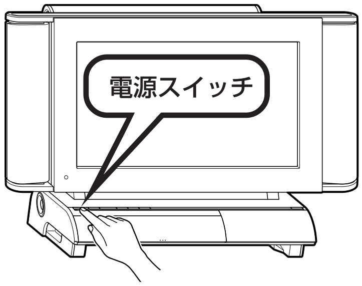
すべての設定が終了して、テレビが見られるようになったら、次回から次の方法で本機の電源を入れられます。

電源を入れてすぐにテレビが見たい場合

1 リモコンの【電源】、または本機の電源スイッチを押す

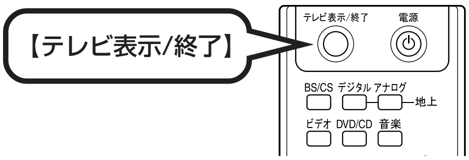
通常は、電源スイッチを４秒以上押し続けないでください。





テレビ画面が表示されます。

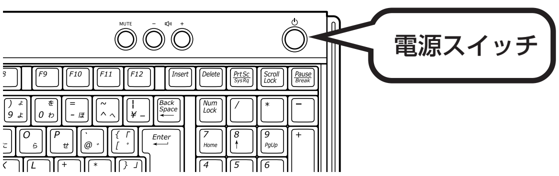
テレビの表示をやめたいときは、リモコンの【テレビ表示 / 終了】を押します。



パソコンとして使いたい場合

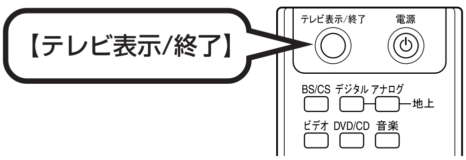
1 キーボードの電源スイッチを押す

通常は、電源スイッチを４秒以上押し続けないでください。



デスクトップ画面が表示され、パソコンが使えるようになります。

パソコンを使っている途中でテレビを見たいときはリモコンの【テレビ表示 / 終了】を押します。



お疲れ様でした。
これで、本機でテレビを見るための設定はすべて終了です。

パソコンを使うための初期設定も完了しているので、パソコンとしても利用できます。

◆これからの進め方◆

さらにテレビを楽しみたい

テレビ番組の録画など、さらにテレビを楽しみたい方は、『映像・音楽を楽しむ本』または『もっとテレビを楽しむ本』をご覧ください。





『映像・音楽を楽しむ本』、『もっとテレビを楽しむ本』では、各モデルを次のように呼んでいます。

- 32 型ワイド液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ/BS/CS）TVモデル
- 20 型ワイド液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ/BS/CS）TVモデル
- 17 型液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ）TV モデル

インターネットなどの設定をしたい

インターネットの設定など、本機をパソコンとして楽しむための情報を知りたい方は、『準備と設定』第４章以降をご覧ください。



『準備と設定』では、各モデルを次のように呼んでいます。

- 32 型ワイド液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ /BS/CS）TV モデル
- 20 型ワイド液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ /BS/CS）TV モデル
- 17 型液晶ディスプレイモデル：
  デジタルハイビジョン（地デジ）TV モデル

第5章

困ったときは

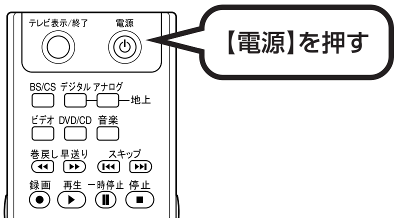
見られないテレビ放送があるなど、困ったときはこの章をご覧ください。

テレビが見られない/
放送局が見つからないときは

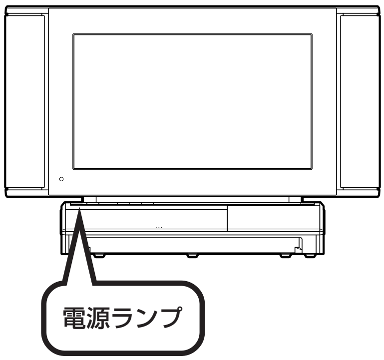
「TV共通設定」で放送局が見つからないときや、設定が終わっているのに見られない放送があるときは、次の手順で本機の接続を確認してください。
この手順は、放送の種類に関係なく共通です。

接続を確認する

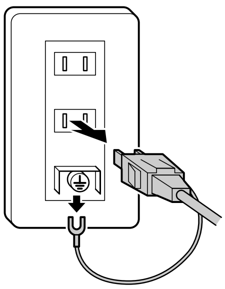
1 リモコンの【電源】を押して本機の電源を切る



2 本機の電源ランプが消えたことを確認する



3 壁のコンセントから、電源ケーブルのプラグとアース線を抜く

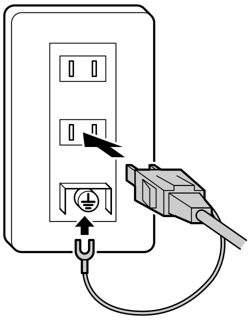


- 必ずコンセントを抜いてください。
- コンセントを抜くときは、先にプラグを抜いてからアース線を取り外してください。

4 アンテナケーブルの接続を確認する

「アンテナ線を接続する」（p.7）を見て、アンテナケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

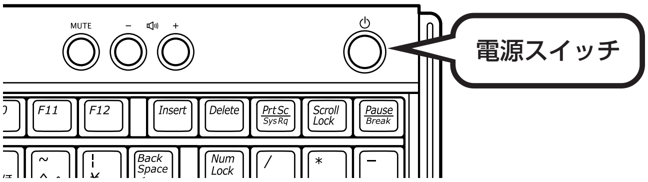
5 アース線と電源ケーブルのプラグを再度接続する



先にアース線を接続してから、電源ケーブルのプラグを差し込んでください。

6 キーボードの電源スイッチを押して、本機の電源を入れる

正しく電源が入ることを確認してください。



●「TV 共通設定」で放送局が見つからなかったとき

ここまでの作業が終わったら、「テレビを見るための設定をする」（p.24）を見て、「TV 共通設定」をやり直してください。

デスクトップ画面左下の「スタート」-「すべてのプログラム」-「TV 共通設定」-「TV 共通設定」の順にクリックすると、「TV 共通設定」を始められます。

●設定は終わったが、見られない放送があったとき

ここまでの作業が終わったら、「テレビを見てみよう」（p.36）の方法で放送が見られるかどうか確認してください。

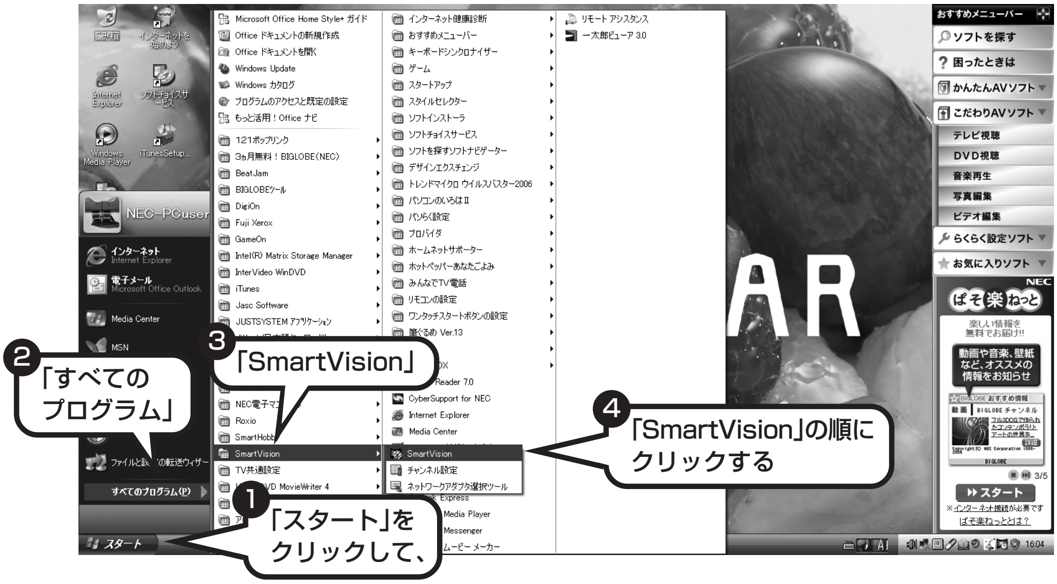
見られない場合、お客様の環境で受信できない放送である可能性があります。詳しくはお近くの電器店にご相談ください。

受信レベルを確認する

お客様の環境でデジタル放送を受信できるか、受信レベルを確認できます。
受信レベルが低い場合、放送を受信できません。
※：地上アナログ放送の受信レベルは確認できません。

受信レベルの確認方法

1 SmartVisionを表示する



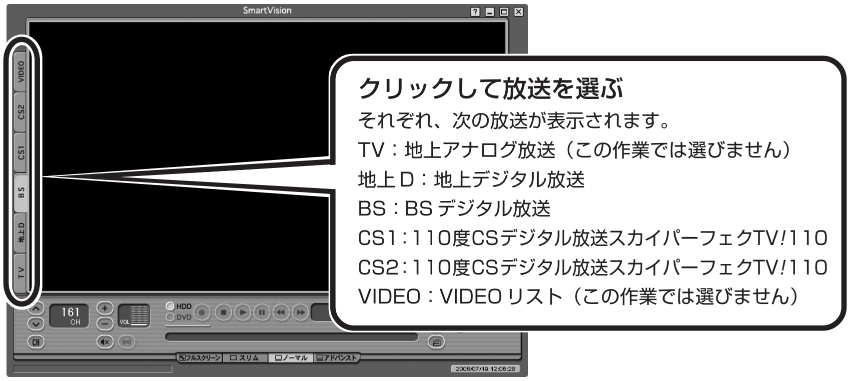
SmartVisionが起動します。

2 [ノーマルモードボタン]をクリックしてノーマルモードにする



SmartVisionが最初からノーマルモード（手順③の画面）になっていた場合は、この手順は必要ありません。

③ 見られない（受信レベルを確認したい）放送を選ぶ



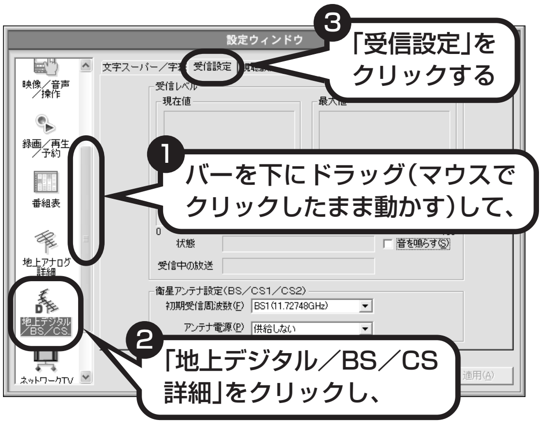
選ばれた放送のタブは水色になります。見られない（受信レベルを確認したい）放送のタブが水色になっていることを確認してください。

④ 設定画面を表示する



「設定ウィンドウ」が表示されます。

5 「受信設定」を表示する



17型液晶ディスプレイモデルの場合、「地上デジタル/BS/CS詳細」は、「地上デジタル詳細」と表示されます。

6 受信レベルを確認する



●受信レベルの表示が51以下の場合、その放送を見ることができません。

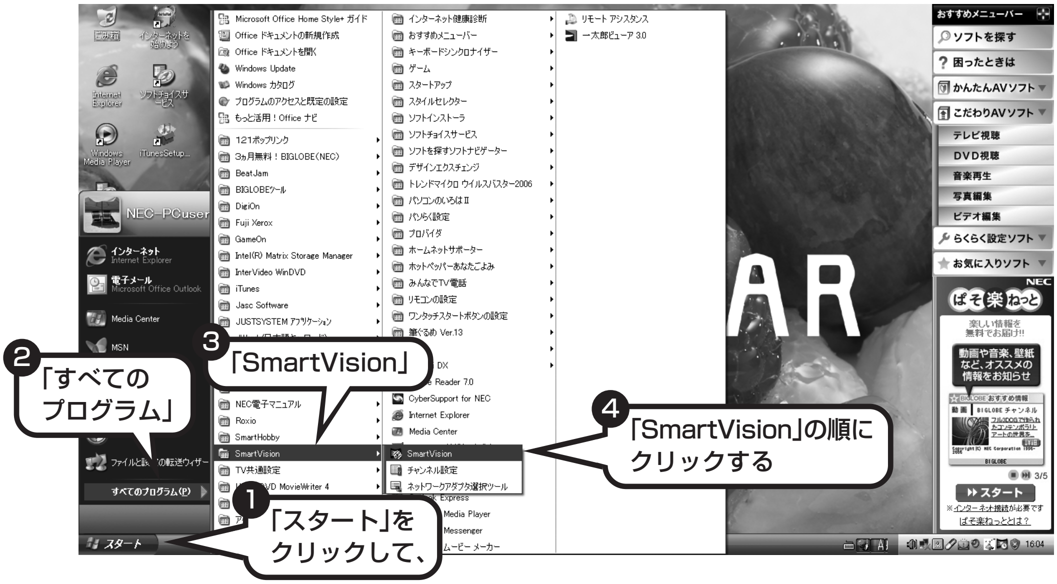
ご利用の環境で放送が受信できるかどうか、お近くの電器店にご相談ください。

BSアンテナに電源を供給する

BSデジタル放送が見られない場合は、BSアンテナに電源を供給すると見られる場合があります。次の手順で電源を供給してください。

受信レベルの確認方法

1 SmartVisionを表示する



SmartVisionが起動します。

2 をクリックしてノーマルモードにする



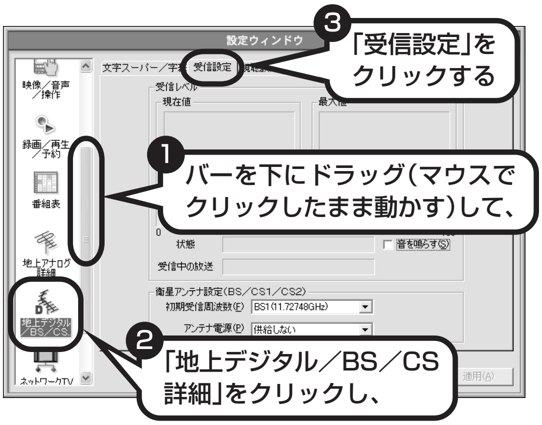
SmartVisionが最初からノーマルモード（手順③の画面）になっていた場合は、この手順は必要ありません。

③ 設定画面を表示する



「設定ウィンドウ」が表示されます。

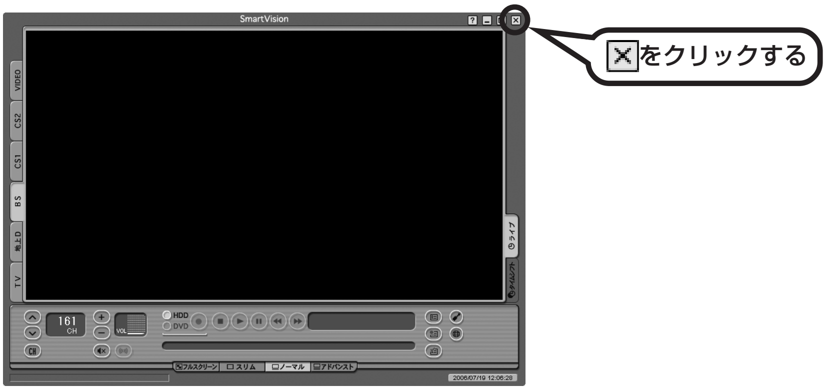
④「受信設定」を表示する



5 電源を供給する



6 SmartVision を終了する



SmartVision が終了します。

●これで、BS アンテナに電源を供給する設定は終了です。

「テレビを見てみよう」(p.36)の手順で BS・110 度 CS デジタル放送が見られるか確認してください。

解決しない場合、お客様の環境で放送を受信できない可能性があります。ご利用の環境で放送が受信できるかどうか、お近くの電器店にご相談ください。

付　録

テレビ放送の受信環境を確認する

お住まいのテレビ受信アンテナの種類や、受信方法によって、接続方法が異なります。

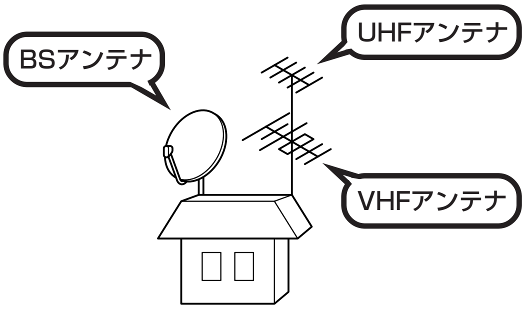
テレビの受信環境について

テレビの受信環境は、大きく分けて次の４種類があります。

戸建てで、個別受信の場合

ご自宅にテレビ受信用のアンテナを立てている場合です。

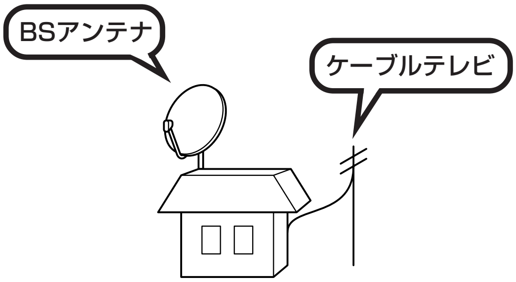
p.53 に進む



戸建てで、ケーブルテレビ受信の場合

ケーブルテレビと契約してテレビを見ている場合です。

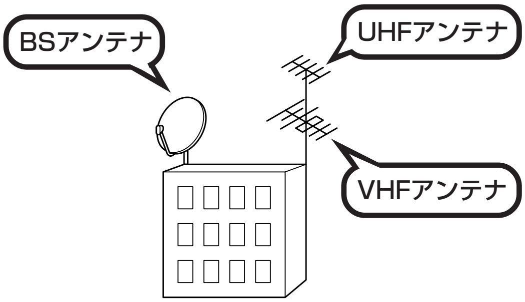
p.57 に進む



集合住宅で、共聴受信の場合

集合住宅で、共同のアンテナが立っている場合です。

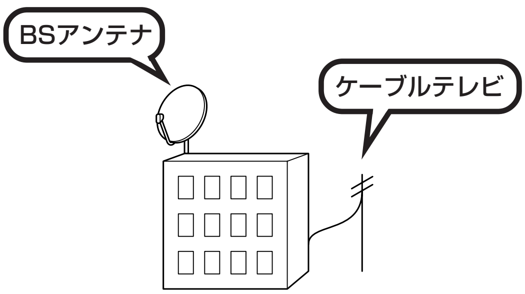
p.59 に進む



集合住宅で、ケーブルテレビ受信の場合

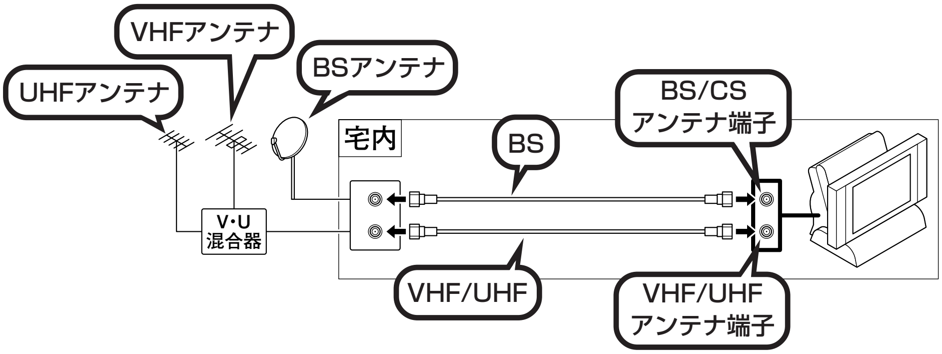
集合住宅で、ケーブルテレビでテレビ受信をしている場合です。

p.59 に進む



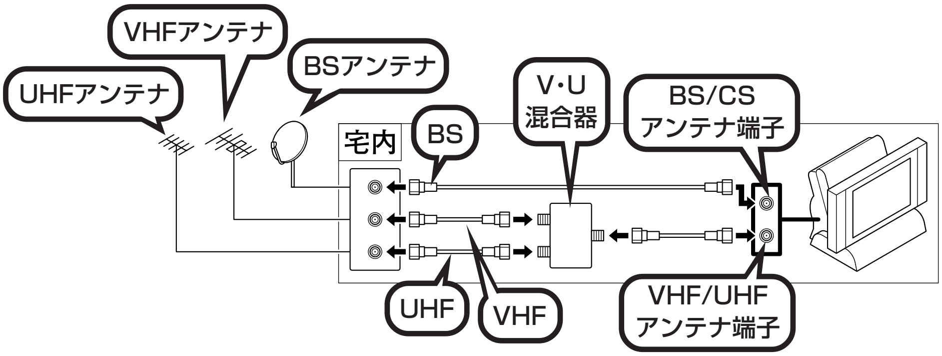
戸建てで、個別受信の場合

VHF・UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（1）



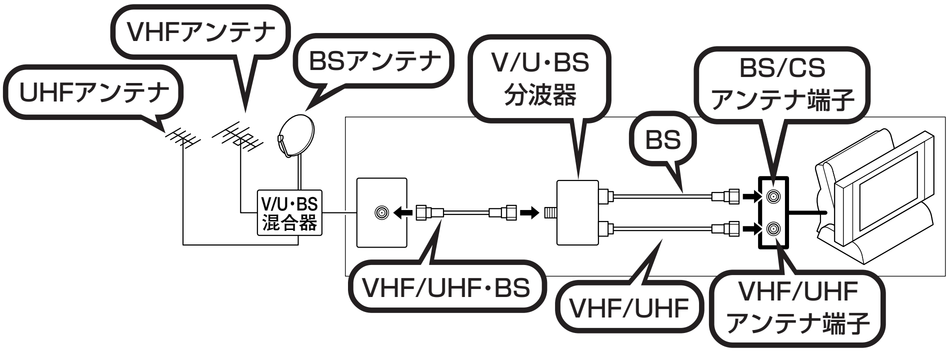
・地上デジタル放送：受信できます※１（p.57）。
・BS デジタル放送 ：受信できます※２（p.57）。

VHF・UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（2）（VHF/UHF アンテナ端子が別々に用意されている場合）



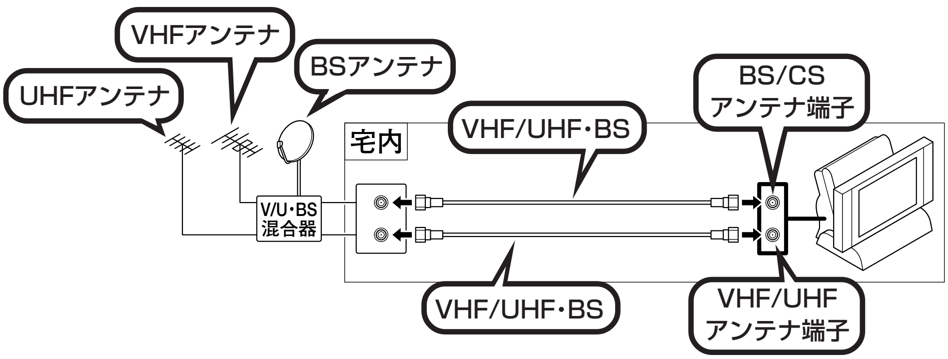
市販の VHF と UHF の混合器が必要になります。
・地上デジタル放送：受信できます※１（p.57）。
・BS デジタル放送 ：受信できます※２（p.57）。

VHF・UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（3）（VHF/UHF アンテナと BS アンテナの端子が分かれていない場合）



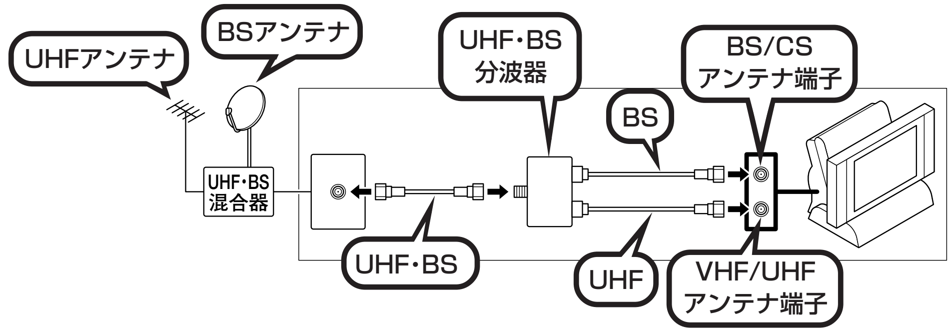
市販の VHF/UHF と BS の分波器が必要になります。
・地上デジタル放送：受信できます※ 1（p.57）。
・BS デジタル放送 ：受信できます※ 2（p.57）。

VHF・UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（4）



・地上デジタル放送：受信できます※ 1（p.57）。
・BS デジタル放送 ：受信できます※ 2（p.57）。

UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（1）
（UHF アンテナと BS アンテナの端子が分かれていない場合）

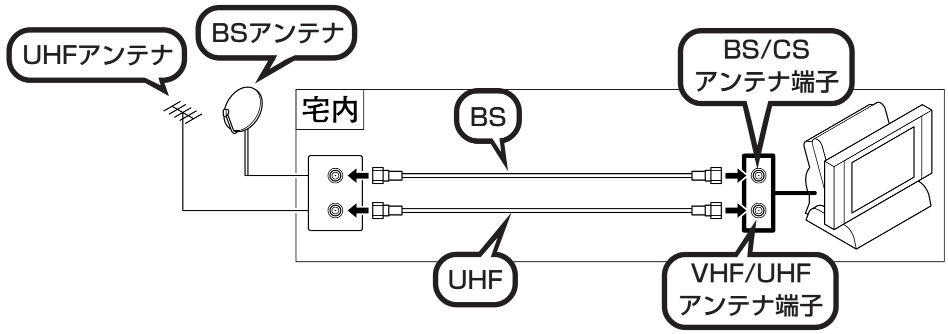


市販の UHF と BS の分波器が必要になります。

・地上デジタル放送：受信できます※１（p.57）。

・BS デジタル放送 ：受信できます※２（p.57）。

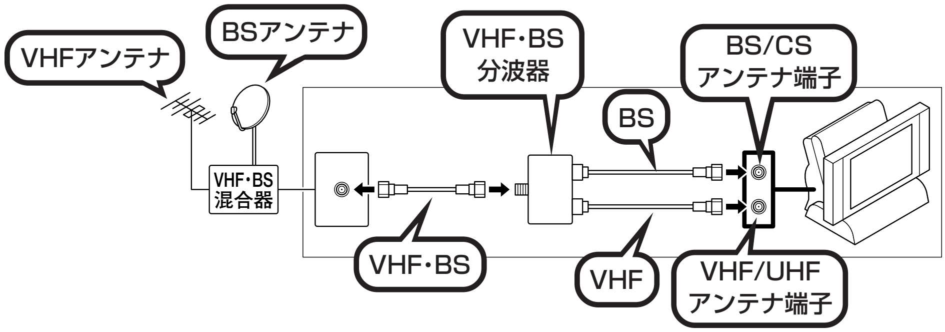
UHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（2）



・地上デジタル放送：受信できます※１（p.57）。

・BS デジタル放送 ：受信できます※２※３（p.57）。

VHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（1）
（VHF アンテナと BS アンテナの端子が分かれていない場合）

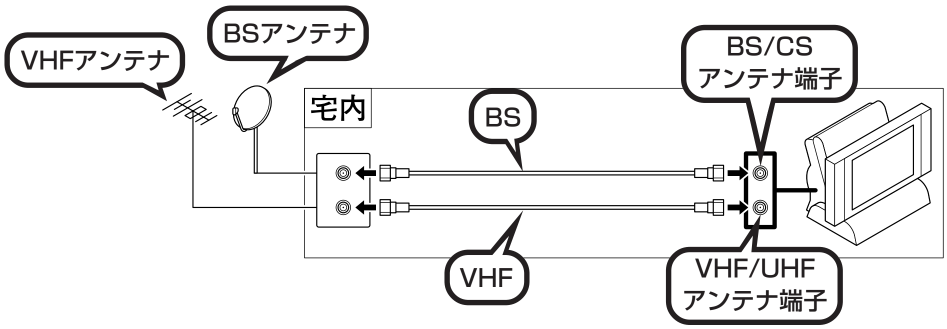


市販の VHF と BS の分波器が必要になります。

・地上デジタル放送　：受信できません。受信するためには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを設置する必要があります。

・BS デジタル放送　：受信できます※２（p.57）。

VHFアンテナで地上アナログ放送を受信し、BSアンテナでBS放送を受信している場合（2）



・地上デジタル放送：受信できません。受信するためには、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナを設置する必要があります。

・BS デジタル放送　：受信できます※２※３（p.57）。

※１：ご使用のUHFアンテナが地上デジタル放送に対応していない場合や、アンテナが地上デジタル放送の電波送信塔の方向に向いていない場合は、地上デジタル放送を受信できません。また、お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない場合は受信できません。

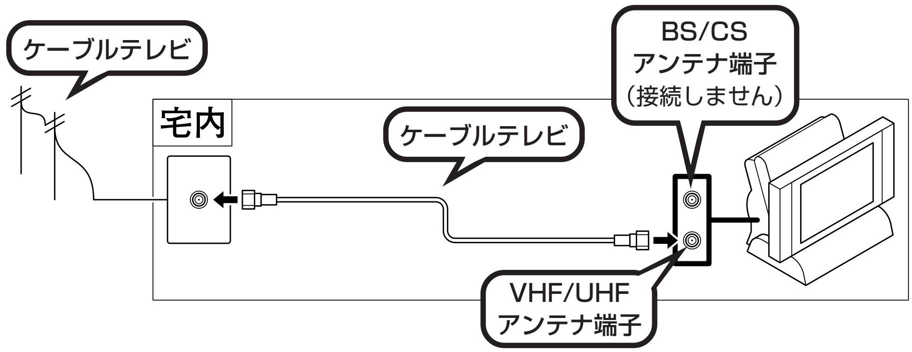
※２：ご使用のBSデジタル放送アンテナが110度CSデジタル放送に対応していない場合や、お客様宅内の配線状況によっては、110度CSデジタル放送を受信できません。

※３：お客様の環境によって、BSデジタル放送を受信するためには、アンテナに電源を供給する必要がある場合があります。詳しくは「BSアンテナに電源を供給する」（p.47）をご覧ください。

アンテナ線や受信環境について詳しくは、お近くの電器店にご相談ください。

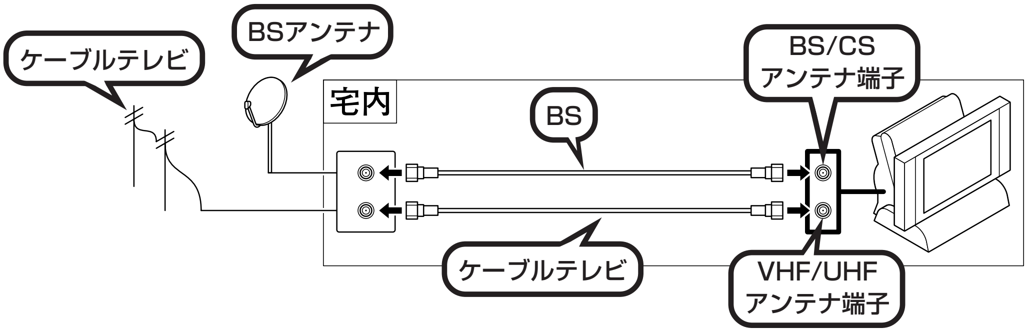
戸建てで、ケーブルテレビ受信の場合

ケーブルテレビで地上アナログ、地上デジタル、BSデジタルを受信している場合



・地上アナログ放送：本機では、18～38チャンネルのみ受信できます。
・地上デジタル放送：ケーブルテレビ局が周波数変換パススルー、同一周波数パススルー対応の場合、受信できます。
・BSデジタル放送　：アナログ変換放送のみ対応しています。この場合、本機のBSチャンネルでは受信できません。

ケーブルテレビで地上アナログ、地上デジタル放送を受信し、BS デジタルはアンテナで受信している場合



・地上アナログ放送：本機では、18 ～ 38 チャンネルのみ受信できます。
・地上デジタル放送：ケーブルテレビ局が周波数変換パススルー、同一周波数パススルー対応の場合、受信できます。
・BS デジタル放送　：受信できます※４※５。

※４：ご使用のBS デジタル放送アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない場合や、お客様内の配線状況によっては、110 度 CS デジタル放送を受信できません。

※５：お客様の環境によって、BSデジタル放送を受信するためには、アンテナに電源を供給する必要がある場合があります。詳しくは「BSアンテナに電源を供給する」（p.47）をご覧ください。

ケーブルテレビで受信可能な放送については、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。

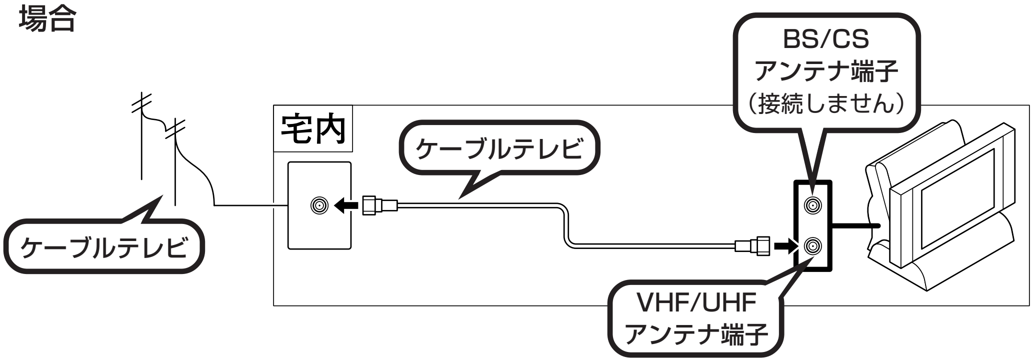
アンテナ線や受信環境について詳しくは、ケーブルテレビ局、またはお近くの電器店にご相談ください。

集合住宅で、共聴受信の場合

「戸建てで、個別受信の場合」(p.53)と同様になります。ただし、お住まいの集合住宅の受信形態によって受信できない場合があります。詳しくは、集合住宅の管理者かお近くの電器店にご相談ください。

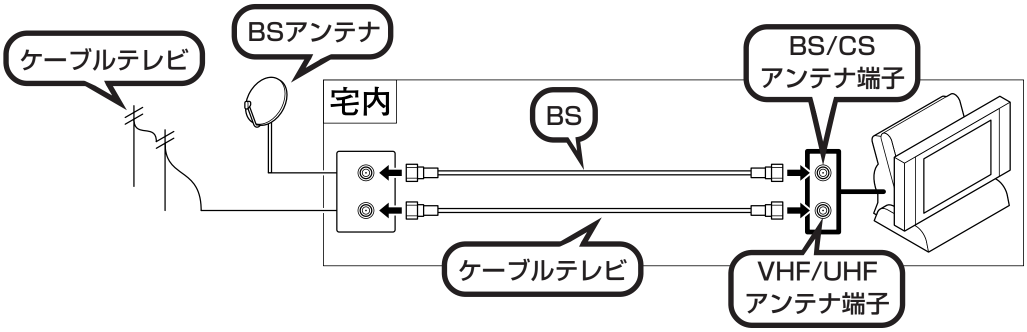
集合住宅で、ケーブルテレビ受信の場合

ケーブルテレビで地上アナログ、地上デジタル、BSデジタルを受信している場合



- 地上アナログ放送：本機では、18～38チャンネルのみ受信できます。
- 地上デジタル放送：ケーブルテレビ局が周波数変換パススルー、同一周波数パススルー対応の場合、受信できます。
- BSデジタル放送 ：アナログ変換放送のみ対応しています。この場合、本機のBSチャンネルでは受信できません。

ケーブルテレビで地上アナログ、地上デジタル放送を受信し、BS デジタルはアンテナで受信している場合



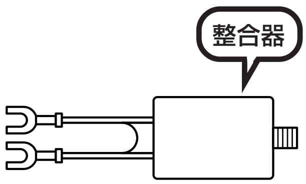
・地上アナログ放送：本機では、18 ～ 38 チャンネルのみ受信できます。
・地上デジタル放送：ケーブルテレビ局が周波数変換パススルー、同一周波数パススルー対応の場合、受信できます。
・BS デジタル放送　：受信できます※ 6。

※ 6：ご使用の BS デジタル放送アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない場合や、お客様内の配線状況によっては、110 度 CS デジタル放送を受信できません。

ケーブルテレビで受信可能な放送については、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。アンテナ線や受信環境について詳しくは、ケーブルテレビ局、集合住宅の管理者、またはお近くの電器店にご相談ください。

その他、必要に応じて用意する

アンテナ線が平行フィーダ線になっている場合は、市販の整合器を接続し、同軸ケーブルに変換してください。



テレビ設定ガイド

VALUESTAR W

810601596A

初版 **2006年9月**
NEC
853-810601-596-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。